

こども園における自己評価

こども園における自己評価の結果がまとまりましたので、ご報告いたします。
自己評価の結果を踏まえ、今後の教育・保育の質の向上並びにこども園運営の資質向上に努めて参ります。

A：たいへんよい
B：よい
C：一部検討を要する
D：改善を要する


項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
教育・保育理念	(1) 理念や基本方針が職員に周知されているか	○				・昨年度の保護者アンケートの結果を踏まえ、園の理念や基本方針について、保護者の方や地域の方に知っていただけるよう園だよりや地域情報誌に具体的内容を載せました。今年度の保護者アンケートでは少しずつ周知されてきていることがわかりました。今後もお伝えの仕方を工夫し努力してまいります。
	(2) 理念や基本方針が利用者に周知されているか		○			
	(3) 理念や基本方針に基づいた教育保育が行なわれているか		○			
	(4) 一人一人の子どもの人格を尊重した教育保育について共通の理解をもっているか		○			
教育保育の計画	(1) 社会状況や子どもの実態、地域性を考慮し、必要に応じて教育保育課程の見直しを行っているか		○			・今年度、重点的に取り組む保育の柱として「安心できる環境をつくり、一人一人を大切に保育する」「子どもの育ちと学びを支える主体的な遊びを大切する」の2点を掲げ職員と共通理解を持ちました。また、教育・保育方針”3つのゼン”や”主体性の育ち”について、0～5歳児の育ちの連続性を踏まえて職員で話し合い全体の計画を作成しました。
	(2) 指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ、入園から修了までの長期的な視野を持って充実した生活が展開できるように配慮し作成されているか		○			
	(3) 子どもの生活が豊かになるように行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか		○			
子どもの発達援助	(1) 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間にて共有されているか		○			・健康な生活の基本として食に関する営みが豊かになるよう食育活動に取り組みました。子どもたちが様々な体験を積み重ねることにより、食材や環境に興味を持ち、感謝して食べる心が育まれ食べることを楽しむことが出来るよう工夫しています。 ・保育の振り返りの一つとして子どもの行動や言葉、心の動きなどを書き出し、子どもの視点に立つことを意識するために“マインドマップ”を作成しました。それを基にすることで対話が増し多面的な子ども理解につながっていきましました。
	(2) 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるよう留意しているか		○			
	(3) 子どもに相応しい食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか	○				
	(4) 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか	○				
	(5) 子どもが主体的に活動できるような、人的・物的環境が整備されているか		○			
	(6) 子ども一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われているか		○			
	(7) 健康安全や発達の確保を十分に図り、日々の環境を整えているか		○			
	(8) 子どもが自ら周囲の様々な環境と関わり、発達に必要な体験を積み重ねていけるよう努めているか		○			
	(9) 子ども自身が自分を肯定する気持ちを育んでいけるよう、継続的な信頼関係が築かれているか		○			

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
	(10) 保護者の生活形態を反映した子どもの在園時間の長短、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた工夫が行われているか		○			・今年度は小学校との交流会は実施できませんでしたが、学校見学や情報交換を行いました。来年度は幼児教育の学びの成果が小学校と共有されるよう交流・連携を深めていきたいと思ひます。
	(11) 障がいのある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、教育保育の内容や方法に配慮されているか		○			
	(12) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されているか		○			
保護者に対する支援	(1) 子どもの発達や教育保育などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けているか			○		・保育参加やクラス懇談会等、話し合いの場を設けることができず、必要に応じて個別の相談に応じたりドキュメンテーションやDVD作成等で子どもの様子をお伝えすることに努めました。 ・未就園児の親子を対象にした子育て支援は実施できませんでした。地域のニーズを把握しながら取り組みの工夫をしていきたいと思ひます。
	(2) 虐待に対応できる園内の体制（医療機関、児童相談所など専門機関との連携）の下、不適切な療育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努めているか		○			
	(3) 地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか			○		
教育保育を支える組織的基盤	(1) 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、看護師の専門性を活かした対応を図っているか	○				・これまで以上に園児、職員の健康状態の把握に努め、検温や手洗いの徹底、感染症予防のための玩具や施設内の消毒、看護師による保健指導等、行ってきました。また、コロナ禍での生活の仕方や園の対応について保護者に知らせ啓蒙に努めました。 ・毎月の避難訓練は、実施日を子どもや職員に知らせず、緊急時の安全行動が身につくようにしています。また、施設内外での安全を常に意識し、事故防止に努めています。 ・リモート研修に積極的に参加し、職員の専門性の向上を図ると共に自己研鑽に努めています。また、自己評価を定期的に行うことで職員自身の振り返りと園の在り方について確認しています。 ・教育・保育の質の向上に合わせ、職員自身が計画的に業務に取り組むことを目指すとともにノンコンタクトタイムの確保に努めています。 ・安心して預けていただくために保護者の意見や苦情に対応しています。 ・今年度苦情解決議案はありませんでしたが、第三者委員会等法令に沿って円滑円満に解決できるようにしています。 ・今年度は「人権擁護のためのセルフチェックリスト」をつけ、子どもを尊重する保育の在り方について職員間で話し合いを持ち、再確認しました。子ども一人一人に応じた支援を行えるよう職員の資質向上に努めていきます。
	(2) 体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し、適切な対応が行われているか	○				
	(3) 避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応が行われているか	○				
	(4) 地震などの自然災害に対する防災対策は行われているか	○				
	(5) 施設長がリーダーシップを発揮し、職員が教育保育の内容の充実と質の向上を図れるよう努めているか		○			
	(6) 研修等、教育保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを積極的に行っているか		○			
	(7) 事業計画が職員に周知されているか		○			
	(8) 事業計画が利用者に周知されているか		○			
	(9) 守秘義務の遵守が全職員に周知され、守られているか	○				
	(10) 個人情報適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか	○				
	(11) 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか		○			
	(12) 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか		○			
	(13) 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育保育の改善が図られているか		○			
	(14) 個人の評価結果に基づき、組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施しているか		○			

施設関係者評価は次のページにあります。

今年度の地域情報誌は、内身の充実に来ていた。
 保育士の語り合い、まこと語が子どもの理解に繋がって行け
 るように、クラスごとに共通理解を促して来ているように、
 1:1コンタクトワークの確保に向け歩んでいる姿は、まさに
 新しいこども園の働き方です。
 主体的な育ちが、わかりやすくまこと語に表れている。

3年 3月 22日

役職等 監事
 氏名 金谷 清美 

評価結果に対する意見・コメント

- ① 生手処理機はなぜ置いてあるかの説明があり、納得できません。
- ② 理念・基本方針は、毎月具体的に写真等で伝えられていることで周知され、Bの評価とされたのは納得しづらい。
- ③ 洗っ物の間違いは、何度かあると園に対しての不信感が大きくなると思うので、確認の仕方、時間等、決めてみて下さい。成果に期待します。
- ④ マインドマップは、能力を向上させることより、作成すること自体が目的となっていないかとの思いがありました。皆の前で発表したり掲示して他のクラスを見たりと、子どもを見る目と振りかえりかたが異なる使い方がなっている感がありました。
- ⑤ ノンコンタクトタイムは、あらかじめ予定がわかっている、用紙が見えることもあり職員間で把握
- ⑥ 食事面では、アテアと工夫と、手間をかけての行事食、献立が、良いと思います。食を通して子ども達の成長を見届けている調理の方の熱意と取り組みは素晴らしいですね。保護者の方からは感謝の一言だと思います。

令和 3年 3月 3日 小松市立善隣館

役職等 監事
 氏名 堅田 光恵 